

## にっぽん昆虫記（1963）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&amp;W

時間 123分

初公開日 1963/11/16

## 【解説】

今村昌平が長谷部慶次とともに書いたオリジナル脚本を監督し映画化。コールガール組織のマダムになった女の半生を、昆虫観察のような視線で描いたドラマ。大正7年に東北の農村で生まれた松木とめは、23歳で製糸工場の女工して働き始めた。しかし地主の本田家へ嫁入りさせられ、出征する俊三に抱かれ妊娠する。娘の信子を出産したとめは本田家を出て製糸工場に戻り係長と関係を結ぶようになるが、会社をクビになってしまう。とめは単身上京し、売春を始める。コールガール組織を作るまでになったとめは、故郷から父親と娘を呼び寄せた。

## 【クレジット】

監督 今村昌平

企画 大塚和  
友田二郎脚本 今村昌平  
長谷部慶次

撮影 姫田真佐久

美術 中村公彦 [美術]

編集 丹治睦夫

音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi

録音 古山恒夫

照明 岩木保夫

出演 左幸子  
岸輝子  
佐々木すみ江  
北村和夫  
小池朝雄  
相沢ケイ子  
吉村実子  
北林谷栄  
桑山正一  
露口茂  
東恵美子  
平田大三郎  
長門裕之  
春川ますみ  
殿山泰司

榎木兵衛  
高緒弘志  
渡辺節子  
川口道江  
澄川透  
阪井幸一郎  
河津清三郎  
柴田新三  
青木富夫  
高品格  
久米明